



平成 25 年 10 月 7 日

各 位

会 社 名 テックファーム株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 千 原 信 悟
(J A S D A Q ・ コード番号 3 6 2 5)
問 合 せ 先 取締役副社長 CFO 永 守 秀 章
(TEL. 0 3 - 5 3 6 5 - 7 8 8 8)

株式会社 TOKAI コミュニケーションズとの資本業務提携及び 主要株主の異動に関するお知らせ

当社は、平成25年10月7日開催の取締役会において、株式会社TOKAIホールディングスの連結子会社である株式会社TOKAIコミュニケーションズ（代表取締役社長：鵜田 勝彦、本社：静岡県静岡市、以下、「TOKAI COM」という。）との間で資本業務提携（以下、「本資本業務提携」という。）に関する契約を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本資本業務提携に伴い、TOKAI COMは当社の筆頭株主であるACA株式会社が運営するMCPシナジー1号投資事業有限責任組合（以下、「MCPシナジー」という。）から当社株式の一部を取得し、主要株主となる予定でありますので、併せてお知らせいたします。

記

I. 資本業務提携

1. 本資本業務提携の理由

当社は、主に一般消費者を顧客に持つ企業を対象に、基幹システムからモバイルアプリケーション開発、また運用・保守まで一気通貫で総合的な IT サービスを提供しております。最近では当社が蓄積したノウハウを活用し、顧客企業に対しマーケティングのサポートとなる消費者向け IT サービスを開発、導入企業のお客様の顧客満足度向上や業績への貢献を実現しております。

一方、TOKAI COM は TOKAI グループの情報及び通信サービス事業を担う企業として、主に静岡県、関東エリアのお客様向けに、ブロードバンド事業、キャリアサービス事業、システムインテグレーション事業、データセンター事業などの様々なサービスを提供して着実に業容を拡大してまいりました。

情報通信事業を取り巻く環境の変化や技術革新のスピードは速く、持続的成長を目指すためには、これらに即応した事業推進が必須となっております。

現下において急速に成長しているスマートフォン及びタブレット型端末向けの IT ソリューション市場は、今後さらに拡大することが予想され、新しい技術、多種多様なサービスの展開に対する需要は続くものと考えております。そこで、さらなる新規顧客の開拓、既存顧客との関係の強化を実現していくためには、TOKAI COM の得意領域である法人向けソリューションの提供と、当社の得

意領域であるモバイルソリューションを絡めた提案から開発・運用・保守までをトータルにサポートできる事業基盤の強化が急務であり重要と認識しております。

当社は、TOKAI COM との連携により、当社が持つ先進的なモバイル技術を中心としたソリューションやノウハウの、より総合的かつ安定的な提供を実現し、一層の業容拡大を見込んでおります。

具体的には、本資本業務提携により、TOKAI COM が持つデータセンター・ネットワーク等のインフラ基盤及びシステム系・基盤系を中心とする技術力・ノウハウ・開発リソースなどに当社の強みである IT ソリューション事業を組み合わせることで、相互の得意領域を最大限に活用しつつ事業領域の拡大・拡充を図り、次代に繋がる持続的成長を実現し、企業価値及び株主価値の向上を目指してまいります。

2. 本資本業務提携の内容等

(1) 業務提携の内容

当社と TOKAI COM は、以下の内容について業務提携を推進してまいります。

- ① TOKAI COM 及び TOKAI グループのコンシューマ向け事業において、当社が持つ先進的なモバイル技術を中心としたソリューションを活用したサービスを開発、提供することで、サービスのさらなる向上と質の均質化を図り、お客様の豊かで快適な生活をサポートすること。
- ② TOKAI COM の法人向けサービスの強みである、システムインテグレーション、データセンター、ネットワークのトータルソリューションに当社の得意領域であるモバイルを中心としたソリューションやその他ノウハウを組み合わせ、これまで TOKAI COM が得意としてきたインフラを基盤とする基幹系・システム系の領域のみならず、モバイル領域も含む複合的な IT サービスを展開することでお客様に新たな価値を生み出すこと。
- ③ 当社の強みである、IT ソリューション事業に、TOKAI COM が持つデータセンター・ネットワーク等のインフラ基盤、システム系・基幹系を中心とする技術力・ノウハウ・開発リソース等を活用することで、より総合的かつ安定的なソリューションサービスの提供が実現、IT ソリューション事業の領域の強化・拡大を通じて、お客様により高い付加価値を提供すること。
- ④ TOKAI COM のインフラ基盤、システム基盤等を活用することで、お客様により付加価値の高いサービスの提供が可能となること。

なお、詳細につきましては、今後、両社間で協議のうえ、決定いたします。

(2) 新たに取得する相手方の株式又は持分の取得価額

本提携に伴い、当社が新たに取得する株式はありません。

(3) 相手方に新たに取得される株式の数及び発行済株式数に対する割合

TOKAI COM は、MCP シナジーが保有する当社株式の一部(発行済株式総数の 10%に相当する 319,000 株)を取得する予定です。

3. 本提携の相手先の概要

(1)	名 称	株式会社 TOKAI コミュニケーションズ		
(2)	所 在 地	静岡県静岡市葵区常磐町二丁目 6 番地の 8		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 鵜田 勝彦		
(4)	事 業 内 容	情報通信事業		
(5)	資 本 金	1, 221, 481, 000 円		
(6)	設 立 年 月 日	昭和 52 年 3 月 18 日		
(7)	大株主及び持株比率	株式会社 TOKAI ホールディングス 100. 00%		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
		人 的 関 係	該当事項はありません。	
		取 引 関 係	該当事項はありません。	
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(9)	当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
	決算期	平成 23 年 3 月期 (連結)	平成 24 年 3 月期 (単体)	平成 25 年 3 月期 (単体)
	純 資 産	17, 843 百万円	18, 325 百万円	11, 348 百万円
	総 資 産	70, 135 百万円	61, 682 百万円	27, 577 百万円
	1 株 当 た り 純 資 産	467. 85 円	498. 12 円	308. 49 円
	売 上 高	49, 497 百万円	46, 827 百万円	41, 586 百万円
	営 業 利 益	6, 388 百万円	5, 964 百万円	4, 278 百万円
	経 常 利 益	5, 943 百万円	5, 590 百万円	4, 234 百万円
	当 期 純 利 益	2, 974 百万円	2, 801 百万円	2, 562 百万円
	1 株 当 た り 当 期 純 利 益	80. 00 円	76. 14 円	69. 66 円
	1 株 当 た り 配 当 金	30. 00 円	35. 10 円	27. 90 円

4. 日 程

(1)	取 締 役 会 決 議 日	平成 25 年 10 月 7 日
(2)	契 約 締 結 日	平成 25 年 10 月 7 日

5. 今後の見通し

本資本業務提携が業績に与える影響については現在精査中であり、重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

II. 主要株主の異動

1. 異動が生じる経緯

本提携により TOKAI COMは、新たに当社の主要株主になる見込みであります。

2. 異動する株主の概要

(1)	名 称	株式会社 TOKAI コミュニケーションズ
(2)	所 在 地	静岡県静岡市葵区常磐町二丁目 6 番地の 8
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 鵜田 勝彦
(4)	事 業 内 容	情報通信事業
(5)	資 本 金	1,221,481,000 円

3. 異動前後における当該株主の所有する議決権の数（所有株式数）及び総株主の議決権の数に対する割合

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の 数に対する割合※	大株主順位
異 動 前 (平成 25 年 7 月 31 日現在)	— (—)	—	—
異 動 後 (平成 25 年 10 月 9 日予定)	3,190 個 (319,000 株)	10.64%	第 2 位

※ 議決権を有しない株式として発行済株式総数から控除した株式数 192,900 株

平成 25 年 10 月 7 日現在の発行済株式総数 3,190,000 株

4. 異動予定年月日

平成 25 年 10 月 9 日（水）

以 上